第 50 回 ASPAC 年次総会高雄大会の報告

事務総長　山田明彦

2025 年の ASPAC 大会は、台湾の高雄で開催されました。
全体の登録者数は 2,660 名、日本からは 70 名でした。
その中には 1 名の SLP 会員も含まれています。

▸ **期間中、高雄市では**
キワニスロゴの入った電車が運行！

3 月 12 日（水）～13 日（木）

- ASPAC 研修会
  総会に先駆け、ASPAC 研修会が開催されました。
  日本からは中井次期ガバナー、林成長戦略委員長、金澤 SLP 委員長、
  野間 ASPAC 次期 SLP 委員長の 4 名が出席しました。

3 月 14 日（金）

- ASPAC 役員会

朝から ASPAC 役員会が行われました。
日本からは、名越ガバナー、中井次期ガバナー、
吉田 KCF 理事、野間 ASPAC ビルダーズクラブ・
K キッズ委員長、宮崎 ASPAC マーケティング
委員長の 5 名が出席しました。
午後 3 時までの予定でしたが、議論が白熱して
延長となりました。

- 姉妹地区議定書調印式
  昨年台湾と交わした姉妹地区協定の詳細を詰める
  議定書が調印されました。

- ASPAC 役員・候補者夕食会

例年招待される ASPAC 役員のほかに、選挙の候補者も呼ばれての夕食会が開催され、国際理事
に立候補している吉國元ガバナーも出席しました。

- 日本地区夕食会

  日本地区の会員・家族 48 名が参加しました。

3 月 15 日（土）

- 地区リーダーシップ・サミット

  ハイブリッドで行われたこのイベントでは、
  国際キワニス次期会長、専務理事等から
  主に成長戦略についてのお話しがありました。

- 展示審査

  日本地区の展示は群馬・鹿児島クラブの「カプセルアート」。
  来場している子どもたちに大人気でした。
  審査時には鹿児島クラブの山中会長が実演を行い、名越ガバナーが説明をしました。

- 開会式
- 歓迎夕食会

  ドローン・ショーと花火で大いに盛り上がりました。

3 月 16 日(日)

- 総会
  - ◆ 各地区ガバナー・国代表の報告
  - ◆ 規約改正案

    長時間に及ぶ審議の結果、次のことが決まりました。
    - 名称:Kiwanis Asia Pacific Association (KI-ASPAC)
    - 初期登録地:フィリピン

      その後、法的に問題なければ会員数の最も多い国に移動
    - ASPAC ヴァーチャル・オフィス(VO)の設立、運営
    - 役員:議長、次期議長、副議長、前議長、専務理事、事務総長、財務担当、地区ガバナー、暫定地区委員長、大会組織委員長、国代表
    - 議長、次期議長、副議長はそれぞれ別の国の者とする。
    - 事務総長と財務担当は兼務できない。
    - 副議長は元ガバナーでなくてはならない。
    - 財務担当は会計/経理の資格が必要。
    - この団体は口座を設けなければならない。
  - ◆ 選挙:次の方々が選ばれました。

ASPAC 議長	Michelle Cordioli	ニュージーランド南太平洋
ASPAC 次期議長	Michael Chiew	マレーシア
ASPAC 副議長	Evangeline Chan Chu	南部フィリピン
キワニス国代表	Allan Camacho	グアム
	Johnson Peter	パキスタン
	Charlie Lin	ベトナム
KI 理事	吉國　眞一	日本

- 2024-25 及び 2025-26 ASPAC 合同役員会

  (総会が長引いたため、3 月 23 日(日)にオンライン開催となりました。)

  日本からは名越ガバナー、中井次期ガバナー、吉田 KCF 理事、野間 ASPAC ビルダーズクラブ・K キッズ委員長、宮崎 ASPAC マーケティング委員長、藤原 ASPAC メンバーシップ副委員長、小田 ASPAC ガバナンス委員の 7 名が出席しました。

- 閉会式及びさよなら夕食会
  - ◆ 地区および国による文化プレゼンテーション

    日本地区の出し物は国技である「相撲」。その歴史などを紹介しながら、相撲の着ぐるみを着た力士同士で数試合対戦し、最後は「キワニスドール山」が勝つというストーリーです。

    そしてプレゼンテーションの最後は全員でキワニスドールを持ちながら「踊るポンポコリン」を踊り、大好評でした。

  - ◆ 各賞受賞者の発表

    日本は、先にご紹介した展示が１位、

    神戸クラブの「海洋プラスティック・アクセサリー作りワークショップ」で応募した奉仕プロジェクトが２位、

    文化プレゼンテーションが１位、

    更には壁画コンテストでクラーク記念国際高等学校さいたまキャンパス・キークラブの作品が佳作に入選するなど、大健闘でした。

▲奉仕プロジェクト賞　２位
神戸キワニスクラブ
「海洋プラスティック・アクセサリー作りワークショップ」

▲壁画コンテスト　佳作
クラーク記念国際高等学校
さいたまキャンパス・キークラブ

以上